新型コロナウイルス関連情報

4回目のワクチン接種が始まりました

市は、7月から4回目のワクチン接種を行っています。対象者（60歳以上で3回目接種から5カ月を経過した方）には、順次接種券などをお送りしています。4回目接種により、高い重症化予防効果が得られると言われていますので、対象の方は接種をご検討ください。

18～59歳の基礎疾患がある方で、接種を希望される場合は、申し込みが必要です

接種を希望される方は、広報かしわざき6月号と一緒にお配りした申請書を提出いただくか、市ホームページからお申し込みください。申し込み受け付け後に接種券などをお送りします。

問健康推進課　TEL20-4211　FAX22-1077

相談・受診方法

受診前に電話で相談を

症状あり

かかりつけ医に電話で相談

↓ かかりつけ医がいない、相談先が分からない場合は

県新型コロナ受診・相談センター

TEL025-385-7634
TEL025-385-7541
TEL025-256-8275

毎日24時間対応

症状なし

県新型コロナウイルス感染症コールセンター

TEL025-282-1754

（8:30～17:00、祝日を除く月～金曜）

地域の自慢づくり大賞 04

個性あふれる柏崎の海の魅力

今月は、「海」をテーマにお届けします。

問市民活動支援課
TEL21-2272　FAX22-5904

鯨波地区

遊歩道のトンネル「ざっきー」

鯨波海水浴場

愛らしい鯨がお出迎え　鯨波海水浴場

日本の渚百選に選ばれた鯨波海水浴場は、海の家や民宿も多く夏場は家族連れなどでにぎわいます。御野立トンネルの「かっしー」や「ざっきー」など、周辺では鯨たちが海水浴客をお出迎え。海のごみがたまりやすい遊歩道のトンネルざっきーは、鯨波小学校の児童などが清掃活動を行っています。

ざっきーの遊歩道を抜けると地替ヶ淵（じがいがふち）があります。地元では60～61年に1度、その淵が海水ではなく砂で埋まるという言い伝えがあり、昭和41(1966)年2月に2日間だけ砂で埋まりました。

それから60～61年後は、令和8(2026)・9(2027)年。その頃、砂に埋もれた貴重な姿が見られるかもしれません。

西山地区

石地海水浴場

美石地クリーンデーの様子

遠浅な海岸と夕日　石地海水浴場

岸から35m地点で水深50㎝という遠浅な海岸で、お子さんを連れたご家族の海デビューにぴったりな石地海水浴場。

海水浴シーズン前に行う美石地（びーち）クリーンデーでは、地域内外のボランティアの方々が西山地区の石地・大崎・長浜海水浴場のごみを拾い、きれいな海を守っています。

石地海水浴場は、大きな夕日を見られるスポットでもあり、その大きさは日本一とか。ふらりと立ち寄って、海と大きな夕日を眺める…地元ならではの贅沢（ぜいたく）な楽しみ方ができるかもしれません。

柏崎には42kmの海岸線に15カ所の個性的な海水浴場があります。意外と知らない地域の海の魅力を再発見してみませんか。

＼次号のテーマは「食」です。お楽しみに。／

広報かしわざき
2022 7 令和4年
市HP
Follow Me!
公式SNS
発行／柏崎市　編集／元気発信課
〒945-8511 新潟県柏崎市日石町2-1
☎0257-23-5111(代表) FAX0257-24-7714(代表)